



JPI催しのご案内

2021
1

公益社団法人日本包装技術協会

— 2021年度より本催しの名称が変わります —

2021年度より本催し（研究会）の名称をWEBフォーラムとさせていただきます。
2021年度につきましては、ウェビナー（WEBセミナー）で皆様に情報発信を致します。

●開催要領

日 時 令和3年1月21日(木) 10:30~12:00 / 1月22日(金) 10:30~12:00

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：3,300円(1部会、税込) **定 員** 300名

1月21日(木) 10:30~12:00

【テーマ】金属缶の進化と動向

国民生活の向上のため、食品や飲み物を手軽に届けられるように生産性、材料特性、利便性を向上させた。3P缶の進化として、食品から飲料への展開(ビール缶・炭酸缶・コーヒー缶)、接合方法の進化(半田→接着→溶接)、グラビア印刷・ラミネート・異形缶への展開。2P缶が開発され、3P缶と2P缶で開発された技術を使ってボトル缶(2Pタイプ・3Pタイプ)へと容器形態を進化させた。今後の動向を紹介する。

【講 師】大和製罐(株) 技術開発センター 所長

【コーディネーター】サッポロビール(株) 技術開発部 課長代理

(株)J-オイルミルズ フードデザインセンター 食品包装開発部 部長

藤 重 英 治 氏
横 石 智 彦 氏
日 高 和 弘 氏

1月22日(金) 10:30~12:00

【テーマ】花王の包装容器への取組み

花王は持続可能なライフスタイルを目指すためにESG目標を新たに策定し、ESG活動の1つとして容器開発にも取り組んでいる。今回、今後の方向性を説明すると共に、環境や人にやさしい様々な容器開発の事例を紹介する。

【講 師】花王(株) RC推進部長

【コーディネーター】(株)旭紙工 業務部 マネージャー

(株)ロッテ マーケティング部 情報クリエイティブ担当 パッケージ企画課 主査 包装管理士

奥 野 隆 史 氏
浦 川 英 三 氏
藤 原 普 夫 氏

申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、研究会開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン研究会（ウェビナー）になります。
- ・申し込みは当会ホームページの研究会参加申込ページより登録いただくようお願いします。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

裏面にもウェビナー情報があります。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

第28回化粧品包装セミナー(オンライン開催)

— 材料・形態・機能から考える化粧品包装の現状と進化 —

— 化粧品包装セミナーの参加申し込み方法について —

JPIホームページ (URL : <https://www.jpi.or.jp/>) より参加登録をお願いします。
Web上で実施するオンラインセミナーとなります。参加用URLは開催前日までにメールで送信します。

●開催概要

日時：令和3年2月4日(木) 13:00~16:20

※ライブ配信によるオンライン開催となります。視聴方法については、後日ご連絡します。

参加費：	1名分参加費	会 員	会員(3名同時申込1名あたり)	一 般
	本体		9,000円	7,500円
消費税10%		900円	750円	1,200円
税込合計		9,900円	8,250円	13,200円

定 員：100名

■プログラム

時間	講演内容
13:00 14:00	<p>テーマ：『ウレタンフォーム素材概論』 講演者：株式会社 イノアックコーポレーション 発泡品事業部 ウレタン技術部 部長 西村 嘉修 氏</p> <p>1954年に日本で初めてウレタンフォームを生産し始め、65年が経ちました。当時はマットレス用途がメインでしたが、エアコンの吸音材や婦人服の肩パッドから始まり、自動車のシート、キッチン用スポンジなど日常の様々な分野で使われるようになりました。化学技術、加工技術が発達して、軽量のもの、重量のあるもの、強度、伸びがあるもの、高・低反発なものなど様々な機能も付与できるようになりました。また、ウレタンフォームのコンシューマ関連用途は、パフ、ボディスポンジ、泡立てスポンジ、アイシャドーチップ、口腔ケアスポンジなどがありますが、今回は、ウレタンフォームの製造工程や機能を紹介させて頂き、ウレタンフォームの特性を知って頂くことで、新しい用途展開へつながることを期待いたします。</p>
14:10 15:10	<p>テーマ：『流通や通販現場での課題に対応した様々な包装形態・システムについて』 講演者：レンゴー株式会社 開発本部 開発営業第一部 部長代理 藤井 利明 氏</p> <p>近年のネット通販の増加によって作業・物流・環境面などで、様々な影響が出ている。高齢化による総労働人口の減少が「人手不足」を引き起こし、出荷作業面では通販事業の特徴でもある波動に対応した体制を構築する必要がある。受け取り不在による「再配達」も含めて、社会問題にまで発展している。これらの物流課題を解決する、各場面に応じた通販包装の形態や機能と、自動包装システム、デジタル印刷の活用事例について紹介する。</p>
15:20 16:20	<p>テーマ：『泡スタンプハンドソープの容器開発 楽しくて簡単な手洗いでキレイの習慣化を目指して』 講演者：花王株式会社 包装技術研究所 大西 洋 氏</p> <p>石けんによる手洗いは簡便な衛生、感染管理の方法として広く知られており、小さな子どもでも日常的に行える効果的で簡単な方法です。しかしながら、実際の家庭を見てみると子どもは手洗いを怠りがちであり、お家の人が叱りながら半強制的に手洗いをさせている場面が少なくない。なぜ子どもは手洗いを怠りがちであるのか、その理由に着目し、容器からその課題へアプローチしました。そして、衛生行動をデザインすることで、手洗いからキレイの習慣化を目指しました。今回は、そのプロセスで開発した泡スタンプハンドソープ容器の設計と、その過程で培った私自身の思いを合わせて、お話しさせていただければと思います。</p>

化粧品包装セミナー企画委員 *本催しは各企業から代表された企画委員によりプログラムを編成しております

主査：株DSC 住瀬 雅広氏

株資生堂 木本 喜久氏/株コーセー 加川 泰央氏/ポーラ化成工業(株) 高田 嘉嗣氏/花王(株) 木村 栄紀氏

参加申し込み方法と注意事項

- 本催しはwebを使用しているオンラインセミナーになります。
申し込みは当会ホームページのセミナー参加申込ページより登録いただくようお願いします。
申込者には後日「ウェビナー招待メール」をお送りします。登録の際メールアドレスの入力が間違っていると招待メールをお送り出来ませんのでご注意ください。
- お送りする「ウェビナー招待メール」にて、参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。(登録後、参加手続きが必要ですのでご注意ください)
- 申し込みされた方には後日参加料請求書をお送りします。
- 申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- 開催3日前からのキャンセルによる参加費のご返金はできませんのでご注意ください。
- その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページURL：<https://www.jpi.or.jp/>

お問い合わせ先：公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当：竹内e-mail: takeuchi@jpi.or.jp